

AFAM

株式会社プロト
☎0566-36-0456
日本公式サイト <http://www.afam.jp>

硬化熱処理加工によって 従来比1.5倍の表面強度に

- オフロードバイク全般に適合
- オープン価格

スプロケットは車種によって固定するハブの形状やネジの位置が異なるため、幅広いラインナップを必要とする。アフアムはすでに、適合車種を増やすための時間を積み重ねてきた。その歴史は1978年にまでさかのぼる。私事で恐縮だが、1980年製のヤマハXT250というトレール車のチェーンとスプロケットを交換しようとしたときに、純正スプロケットが欠品していてアフアムに助けられた。アルミ製は、純正品と比べて格段に軽いことにも驚いた。

ゴールドのアルマイトがバイクの足を輝かせる。一昔前までのアフアムは、その印象的なルックスとともに高い知名度を誇ってきた。だが最近のアフアムは落ち着いたつや消しグレー仕上げだ。この深みのある色はどんなモデル、用途のバイクにも似合う。加えて表面強度が従来のゴールドアルマイトより1.5倍に高められている。その秘密は硬化熱処理加工によるハードアルマイト。さらにアルマイト膜を厚くすることで耐久性も飛躍的に高めている。

また、耐久性を重視するライダーのために、スチール製もラインナップすることで、ユーザーの選択肢を限りなく広げている。アフアムであればどんなスプロケットでも手に入る。もちろん品質も折り紙つき。厚い信頼と高い機能を両立できるのは、長い歴史を持つ駆動系メーカーとしてのプライドと、これまで80以上のワールドタイトルを獲得してきた専門的な技術の賜物だろう。

アフアムの歴史は1978年までさかのぼる。創業はフランス北部のロメという街で、アフターマーケット用はもちろん、ヨーロッパの各バイクメーカーや日本車にもOEM供給の実績がある。

ホンダ・ヤマハ・スズキ・カワサキはもちろん、KTMやハスクバーナ、GASGASなどの外国車も含め、ほぼすべてのオフロードバイク用をラインナップ。加えて丁数の設定も幅広い。そのため、アクセル・レスポンスを高めたい競技車はリヤスプロケットを大きめに、またツーリングマシンには疲労を蓄積させない優しいエンジン特性と高い燃費を狙って丁数を落とす、といったギアレシオの調整もしやすい。

見た目はシックになったアフアムだが、確かなテクノロジーに裏打ちされたブランド力は輝きを増している。

どんな車種でも似合う つや消しグレー

超々ジュラルミンA7075材から削りだされたリヤスプロケットには、T6加工という硬化熱処理が施されている。これにより、表面強度が従来のゴールドアルマイト品より1.5倍に向上。また、耐久性を高めるために膜厚も基準以上となっている。



◆ スチール製はC45鋼という耐久性に優れた素材を使用して、高周波焼入れによってさらに耐久性を高めている。また正円形状の独創的な歯形を採用。アフアムのスプロケットは燃費向上にも一役買う。



◆ 従来品はゴールドアルマイトであったが、最近では深みのあるグレーのハードアルマイトになっている。これは硬化熱処理加工によるもので、表面強度を1.5倍にアップさせることにもつながっている。



◆ 右は約1万km走行後の250ccオフロードバイクの純正品。砂やホコリといった天然の研磨剤ともいえる異物が多いオフロードシーンでは、チェーンとスプロケットが厳しい環境下で駆動している。



◆ アフアムの歯形はチェーンとの確かな噛み合いと、低摩擦を追求したシルエット。抵抗が少ないということは減りにくく、かつフリクションロスの低減によって燃費向上にもつながっている。

OFFROAD
BIKE Parts & Wear
Watcher